

Windows XP 環境におけるネットワーク印刷の設定方法

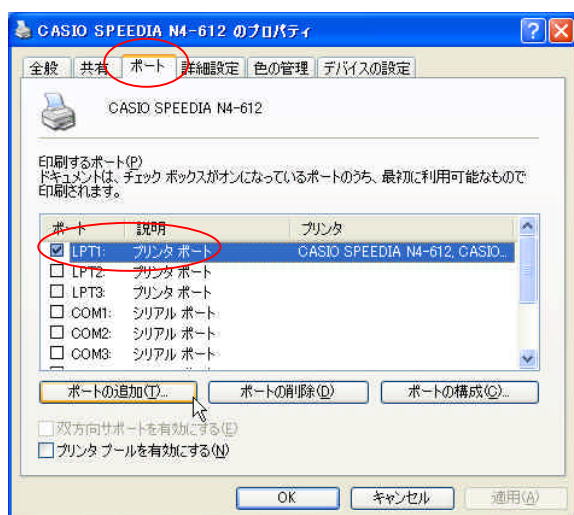
Windows XP 環境で TCP/IP を利用したネットワーク印刷を行う場合、あらかじめポートを作成する必要があります。

Windows XP 環境では、ネットワークポートを作成する方法として2通りあり、「Standard TCP/IP Port」を使用する場合と、「UNIX 用印刷サービス」をインストールすることにより利用できる「LPR Port」（WindowsNT4.0 と同様の LPR）を使用する場合です。

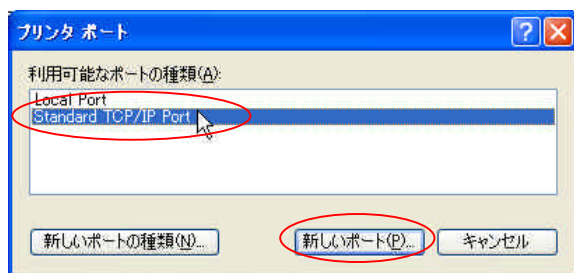
ここでは、標準的な「Standard TCP/IP Port」を使用して利用できるネットワークポート作成手順を説明します。

「スタート」メニューの「設定」から「プリンタ」を選択し、プリンタフォルダを開きます。

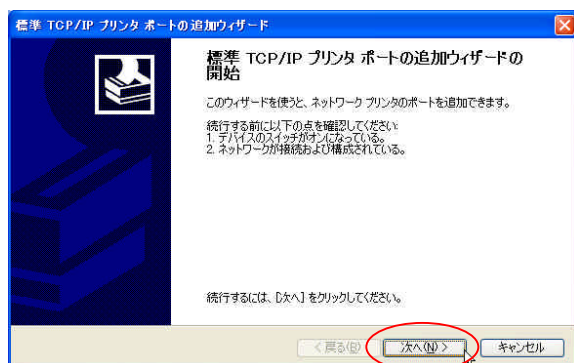
「LPR Port」を作成したいプリンタのプロパティを開きます。



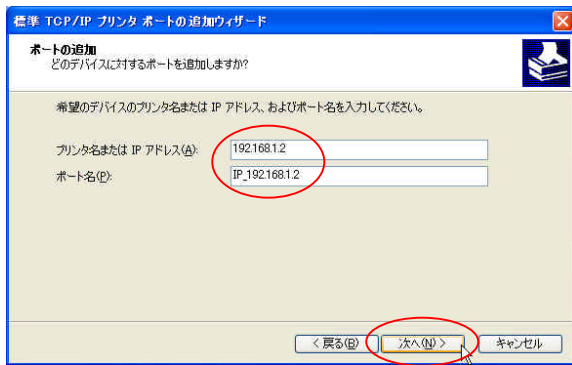
プリンタプロパティより「ポート」タブをクリックします。
続いて、【ポートの追加】をクリックします。



「プリンタポート」の画面が表示されますので、「利用可能なポートの種類」から「Standard TCP/IP Port」を選択し、【新しいポート】をクリックします。

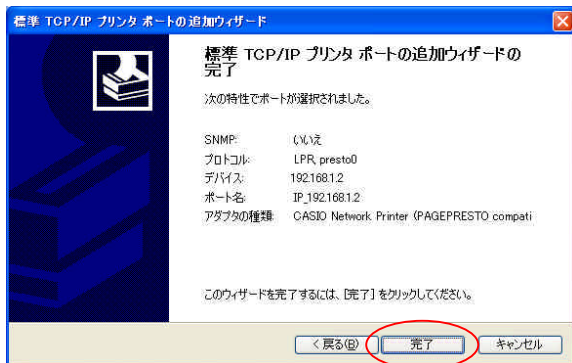


「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」が起動されますので、【次へ】をクリックします。



「ポートの追加」の画面が表示されますので、「プリンタ名または IP アドレス」に IP アドレスを入力し、【次へ】をクリックします。入力すると、「ポート名」は自動的に表示されます。

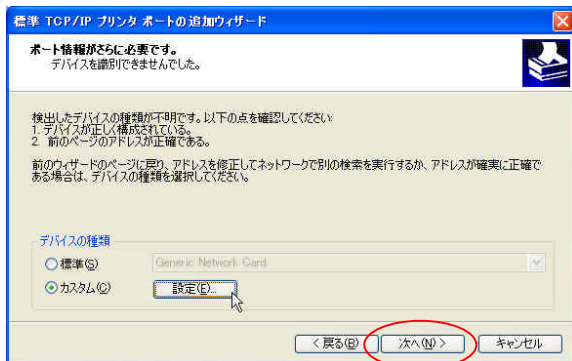
【NW-100SP/NW-100L/NW-100/NW-108TN/NW-107TN の場合】



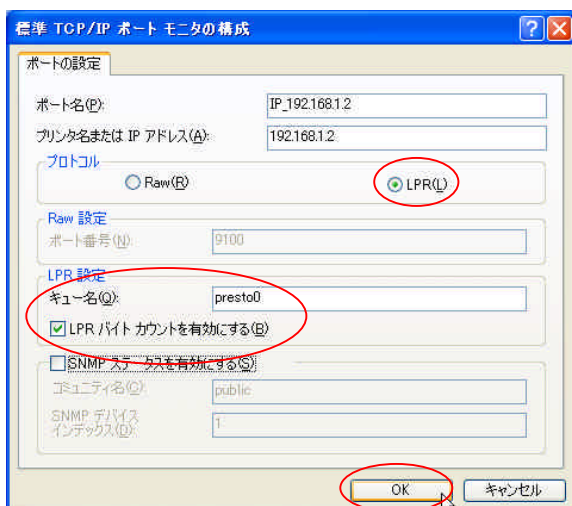
-a 自動的にポートの設定がされますので、【完了】をクリックします。

へ

【NW-108T/NW-107T/NW-106/NW-105/NW-103 の場合】



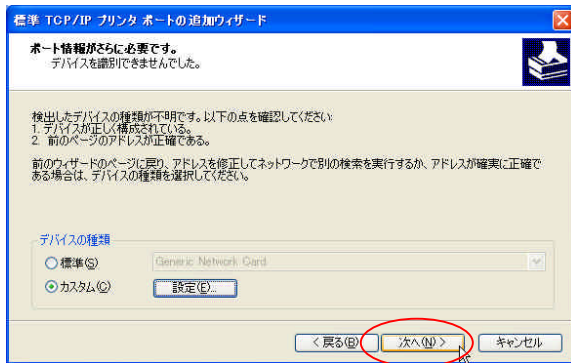
-b 「ポート情報がさらに必要です。」の画面が表示されますので、「デバイスの種類」で「カスタム」を選択し、【設定】をクリックします。



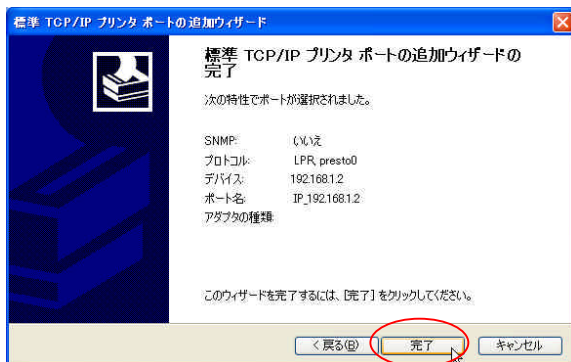
「ポートの設定」の画面が表示されますので以下の設定を行います。

- ・ プロトコルは「LPR」を選択します。
- ・ LPR 設定の「キュー名」に「presto0」と小文字で入力します。
- 「LPR バイトカウントを有効にする」にチェックを入れます。

すべての設定が終了したら【OK】をクリックします。



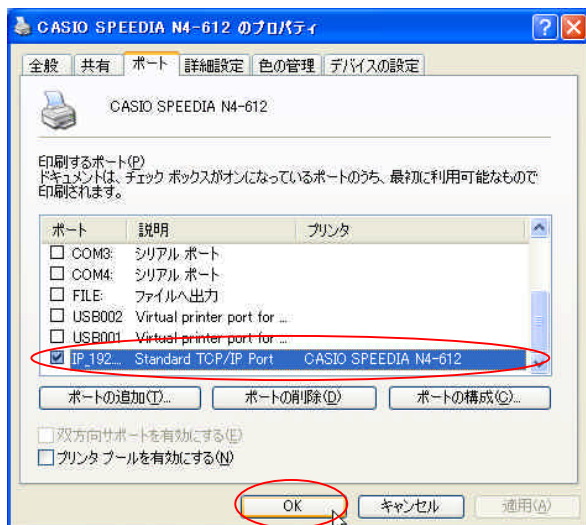
「ポート情報がさらに必要です。」の画面に戻りますので【次へ】をクリックします。



「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザードの完了」の画面が表示されますので、【完了】をクリックします。



「プリンタポート」の画面に戻りますので、【閉じる】をクリックします。



プリンタのプロパティの画面に戻ります。設定したポートが登録されますので、【適用】、【OK】をクリックし終了します。

以上で、TCP/IP ネットワーク印刷ポートの作成は終了です。
Windows XP 環境より、TCP/IP を利用したネットワーク印刷が可能となります。